

明るいの房後

房後連絡協議会 編集
平成十七年七月二十八日発行
第 二 百 二 十 二 号

房後納涼祭

来月一四日(日) 晩

今年もお盆が近づいて参りました。房後連絡協議会主催「房後納涼祭」は、十四日曜日(日)の晩ふれあいセンターにて開催します。今年も、開催時刻を三十分遅らせ、七時からとし、後日プログラムを各戸に配布いたします。どうぞ誘い合せて沢山お集まり下さい。

今年も各集落十人出場して行う「ヒモ繋ぎゲーム」、各集落で考えた十分から十五分程度の「出し物」による「お楽しみ大会」を企画しています。盆踊りの練習は六日(土)と十一日(木)の夜です。なお、支所前での「高宮納涼盆踊りの夕べ」は、二十日(土)の晩で、房後は四番目、中休みのすぐ前、七時四十分から八時までとなっています。

高齢者加大浴槽の草履作り

房後ふれあいサロン

今月のふれあいサロンは、十九日に予定どおり開かれました。参加者は三十一名。主な活動は、中学生との交流のための草履作りでした。材料の細長く切った布を集めるのが大変で、古く使わなくなった浴衣を三着も解いてこしらえられたにもあつたそうです。これだけのご苦労があつたからこそ、午後、高宮中一年生の二クラス全員四十三名との交流で、生徒さんに深い感銘を与えたようです。

学校ではお年寄りに教わりながら草履づくりに取り組んでいる様子を撮った写真(下のはその一枚です。)と、生徒一人ひとりの感想文集とを送って下さいました。

なお、来月の四、五日には、この一年生が房後の何軒かのお家に伺って、お盆前のお手伝いをする体験学習も予定しています。

明泉寺お盆法座

八月五日(月) 夜席八時
同 一六日(火) 朝席九時半 昼席一時
講師 自坊

一六日は、タクシーをお願いしてあります。ご利用下さい。



高下サダコさん

船木平田家のお生まれ。昭和一三年結婚、房後の人となりました。以来、戦中戦後を通じ、姑とともに一家を支え農業に精出され、娘二人をそれぞれ立派に育て上げられました。夫の二郎さんが若いときから仕事の他、農業委員や後には議会議員として地域のために活動されるようになる。その陰の力として「内助の功」で大変な苦労もされました。二〇二二年、三年は体調をくずされ、可部の保健施設や家族の介護を受けながら養生に努めている間に骨折。その治療を吉田病院で受け、一応は回復したものの八千代病院で今月一五日未明亡くされました。八八歳でした。

房後子ども会海水浴

房後子ども会の育成会では、毎年夏に実施している海水浴を、今年も福山市の「みろくの里」で行いました。

今月一七日、まだ梅雨の明けきらない日曜日でしたが、この日は運よく晴天に恵まれ、小さなお子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで総勢四〇人が参加しました。四つの大きなプールでは泳ぎ放題、それに遊園地の乗り物も乗り放題で、午前一〇時から午後三時までたっぷり活動いたしました。子供も大人も大満足の有意義な一日となりました。

明泉寺土曜学校 一日キャンプ

期日 八月七日(日) 朝八時半～夜九時
さかなどり、ソーメン流し、オリエンテーリング、スイカ割り、肝試し、花火大会など盛りたくさんの行事を「ナナカブ」の日曜日朝から晩まで行うことにしています。今年中学生になった卒業生、肝試しの「おどかし役」なので是非来てください。

房後風土記

照林坊屋敷

船木の福田、押谷の県道脇に市の指定史「照林坊跡」の説明板が立っています。これは照林坊が三次に移る前の寺跡として指定されたものです。毛利元就のころから孫の輝元が関ヶ原で敗れて萩に移るまでの八五年間高宮で活動したことになります。

ところで、道下久雄さん所有の山林新迫の恵下谷四二三番地に「照林坊屋敷」といい伝えられている場所があります。これは以前この欄でも紹介したことのある「熊野社跡」から一〇〇メートル船木欄に寄った場所です。谷間を三段ぐらい平らに削ってあります。敷石や池の水路に使ったのではないかとと思われる石組みも残っています。押谷の照林坊跡から直線距離で約一キロ、恵下谷の隣、高大地は船木の地番です。三百年前の房後で最も古い記録にも、宮は熊野社、寺は明泉寺しか載っていません。その頃より百年以上も前のことで書き物はありません。当時は高宮が栄えておらず、神仏混淆で宮と寺が並んでいる場合が多かつたようです。それで、照林坊はともかく、この平段は寺跡ではないかと考えられます。先日、高宮郷土史研究会の現地研修の一行がこの地に向いてその状況を見学されました。今はたいいていの山は管理が出来ていないので山道も歩きにくくなっているものです。それをこの研修のために、熊野社までは氏子総代の升田好策さんが、さらにその奥の照林坊屋敷までは道下久雄さんご夫婦が草木を刈って歩きやすくして頂いていました。今ならこの二つの寺社跡を行ってみることが容易に出来ます。ただし、熊にはご注意ください。